

第 159 回 福岡産科婦人科学会プログラム

会 場 久留米大学 筑水会館

〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67

TEL:0942-35-3311 (内:2906)

日 時 令和元年 9 月 29 日(日)

9:00～理事会 (小会議室)

10:00～専門医制度委員会ならびに学会雑誌編集委員会
(小会議室)

10:30～評議員会 (中会議室)

11:30～昼食(評議員) (中会議室)

12:00～専門医共通講習セミナー (イベントホール)

13:00～総会 (イベントホール)

13:10～学術講演会 (イベントホール)

16:38 終了

- 1) 講演時間は 8 分(発表 5 分、質疑 3 分)演題多数のため、時間厳守でお願いします。
- 2) 発表は PC で行います。ご自身のパソコンを必ずお持ち下さい。
バックアップとして必ず USBメモリもご持参下さい。
- 3) ソフトは以下のものをご使用下さい。: Windows 版 PowerPoint2010/2013/2016/2019
***Macintosh**をご使用の方は、必ずパソコンと専用コネクタをお持ち下さい。
プロジェクターとの接続ケーブルコネクタは、ミニ D-Sub 15 ピンです。
- 4) 学会参加費は 1,000 円です。今回、昼食懇親会は行いません。
評議員の先生には事前にお申し込みをされた方にお弁当(1,000 円)をご用意します。
- 5) 本学術集会は日産婦専門医制度研修会に認定されていますので、
e-医学会カード(UMIN カード)をご持参下さい。
- 6) 今回の専門医共通講習会受講で感染対策(必須)1 単位が付与されます。
ただし、開始時間を 10 分過ぎた場合は、単位付与されませんのでご了承下さい。
- 7) 託児サービスをご利用いただけます(予約制)。詳細は後頁をご覧ください。

担 当 久留米大学 産科婦人科学教室

主 催 筑後ブロック

専門医機構認定共通講習（専門医共通講習）

12:00～13:00

座長 牛嶋 公生(久留米大学)

「院内感染を減らすにはどうすべきか」

渡邊 浩（久留米大学医学部感染制御学 教授）

※本講習の受講により、「専門医共通講習：感染対策（必修）1単位」が付与されます。

一般講演

第1群) 13:10～13:58

座長：下 村 卓 也（聖マリア病院）

1. 一児 Limb body-wall-complex の一絨毛膜二羊膜双胎妊娠の一例

国立病院機構 小倉医療センター 産婦人科 ○中 並 弥 生・近 藤 恵 美
小 野 結美佳・浦 郷 康 平
河 村 京 子・川 越 秀 洋
牟 田 満・大 藏 尚 文

2. 臍帯付着部の近接を認めた一絨毛膜二羊膜双胎羊膜自然穿破の1例

九州大学病院 産科婦人科 ○永 井 亜佑実・城 戸 咲
蜂須賀 信 孝・坂 井 敦 彦
佐 藤 由 佳・日 高 庸 博
加 藤 聖 子

3. 胎児母体間輸血症候群の2例

国立病院機構 小倉医療センター 産婦人科 ○石 松 真 人・藤 川 梨 恵
北 川 麻里江・黒 川 裕 介
川 上 浩 介・徳 田 諭 道
川 越 秀 洋・牟 田 満
大 藏 尚 文

4. 妊娠初期胎児超音波検査(First Trimester Screening)によって早期診断に至った過剰マーカー染色体の2症例

古賀文敏 ウイメンズクリニック

○古賀 剛・古賀 文敏

5. Maternal Mirror Syndrome(MMS)を発症した胎児仙尾部奇形腫の一例

久留米大学病院 総合周産期母子医療センター

○杉山 理子・横峯 正人
吉里 俊幸・清家 崇史
高橋 舞・武藤 愛
宮原 通夫・坂本 宜隆
堀之内 崇士・上妻 友隆
牛嶋 公生

6. 母体腹壁誘導胎児心電図により胎児心房期外収縮の二段脈を診断できた一例

福岡市立こども病院 周産期センター・産科

○北代 祐三・小野 ひとみ
中野 嵩大・原 枝美子
住江 正大・中並 尚幸
月森 清巳

第2群) 13:58~14:38

座長: 河野 光一郎 (久留米大学)

1. 稽留流産を契機に診断された若年子宮内膜異型増殖症の1例

雪の聖母会 聖マリア病院 産婦人科

○山田 空明・宮原 英之
久保 沙代・藤田 智之
田崎 和人・松隈 健
勝田 隆博・黒田 亜紀
大島 雅恵・下村 卓也
堀 大蔵・村上 文洋

2. 子宮原発 primitive neuroectodermal tumor (PNET)の一例

国立病院機構 九州医療センター 産婦人科

○森田 葵・松本 恵
井手 大志・杉浦 多佳子
葉 高杉・林 魅里
早瀬 千尋・瓦林 靖広
藤原 ありさ・蓮尾 泰之
小川 伸二

3. 子宮鏡手術によって診断した子宮体癌と子宮内膜異型増殖症の検討

浜の町病院 産婦人科

○詠 田 真 由・猿 渡 万里子
友 延 尚 子・高 津 広 美
桑 原 正 裕・田 中 章 子
前 原 都・竹 内 麗 子
大 石 博 子・上 岡 陽 亮

4. 甲状腺癌術後 47 年目に肺転移が認められた子宮体癌の 1 例

北九州市立医療センター

○末 永 美裕子・井 上 修 作
福 田 紗 千・衛 藤 遥
魚 住 友 信・舘 慶 生
北 村 知恵子・中 野 章 子
衛 藤 貴 子・尼 田 覚
同 総合周産期母子医療センター 高 島 健

5. 14 年後に再発した低悪性度子宮内膜間質肉腫の一例

九州大学病院 産科婦人科

○瓜 生 泰 恵・貴 島 雅 子
安 武 伸 子・八 木 裕 史
大 神 達 寛・安 永 昌 史
小野山 一 郎・兼 城 英 輔
奥 川 馨・浅野間 和 夫
矢 幡 秀 昭・加 藤 聖 子

第 3 群) 14 : 38 ~ 15 : 18

座長 : 三 田 尾 拓 (久留米大学)

1. 手動真空吸引法での吸引搔爬とバルーンタンポナーデにより子宮を温存した頸管妊娠の 1 例

北九州市立医療センター

○福 田 紗 千・魚 住 友 信
末 永 美祐子・衛 藤 遥
井 上 修 作・舘 慶 生
中 野 章 子・北 村 知恵子
衛 藤 貴 子・尼 田 覚
同 総合周産期母子医療センター 高 島 健

2. 腹腔鏡下手術で診断、治療した副角妊娠の一例

産業医科大学産婦人科学¹⁾

○熊谷奈美¹⁾・網本頌子¹⁾

産業医科大学産業保健学部広域発達看護学²⁾

植田多恵子¹⁾・遠山篤史¹⁾

原田大史¹⁾・

星野香¹⁾

鏡誠治¹⁾・松浦祐介²⁾

吉野潔¹⁾

3. 腔閉鎖術後に発生した子宮留膿腫に対し、腹腔鏡下子宮腔上部切断術を施行した一例

原三信病院 婦人科

○松枝さやか・片岡恵子

竹本彩・津田知輝

泌尿器科

田中祥子・武井実根雄

4. Integrated Bigatti Shaver[®]で切除した子宮粘膜下筋腫の一例

大牟田市立病院 産婦人科

○深川知明・河野亮介

権藤佳奈子・吉満輝行

5. 外来における細径硬性子宮鏡による子宮鏡下手術の有用性

高邦会 高木病院 産婦人科

○田中桜子・野見山真理

徳永真梨子・大淵紫

有馬薫・佐護中

小島加代子

第4群) 15:18~15:58

座長：横峯正人(久留米大学)

1. 出生後に点状軟骨異形成症と診断された一例

産業医科大学病院 産婦人科¹⁾

○大城亮¹⁾・柴田英治¹⁾

産業医科大学病院 総合周産期母子医療センター²⁾

飯尾一陽¹⁾・熊谷奈美¹⁾

倉留洋平¹⁾・松本裕佳¹⁾

樋上翔大¹⁾・藤本茂樹¹⁾

森博士²⁾・荒牧聡²⁾

網本 頌子¹⁾・櫻木 俊秀¹⁾
吉野 潔¹⁾

2. 妊娠 36 週に脳梗塞を発症した一例

福岡徳洲会病院 産婦人科

○重川 浩一郎・大西 義孝
小川 真沙理・夏秋 伸平
峰松 麻里・宮川 孝
吉田 英紀

同 脳神経外科

3. 妊娠後期に汎血球減少を来した巨赤芽球性貧血の一例

国立病院機構 九州医療センター 産科婦人科

○井手 大志・藤原 ありさ
森田 葵・杉浦 多佳子
葉 高杉・林 魅里
早瀬 千尋・瓦林 靖広
松本 恵・蓮尾 泰之
小川 伸二

4. 死産・新生児死亡を経験した女性への心理的サポートの試み

福岡大学病院 産婦人科¹⁾

福岡大学病院 総合周産期母子医療センター²⁾

○村田 将春¹⁾・讃井 絢子²⁾
深川 怜史¹⁾・漆山大知¹⁾
井槌 大介¹⁾・宮田 康平¹⁾
倉員 正光²⁾・荒木 陵多¹⁾
宮本 新吾¹⁾

5. 当院における外国人分娩の現状と今後の課題

福岡赤十字病院 産婦人科

○駒水 達哉・泉 りりこ
結城 光太郎・嶋田 幸世
吉田 優・安藤 真理子
和田 智子・芥川 秀之
栗原 秀一・遠城 幸子
西田 眞

第 5 群) 15 : 58 ~ 16 : 38

座長 : 河野 亮介 (大牟田市立病院)

1. 子宮筋腫核出術で偶発的に発見された Adenomatoid tumor の一例

社会保険田川病院 産婦人科

○河野雅法・桃寄正啓
藤井毅・黒松肇

2. 腔式子宮全摘出術後に広靱帯内に発育し、腹腔鏡下に摘出した子宮筋腫の 1
例（演題取り下げ）

原三信病院 婦人科

○竹本彩・片岡恵子
松枝さやか・津田知輝

3. 術前の血清 D-dimer 値が異常高値であった腫瘍内血栓を伴う変性
子宮筋腫の一例

地域医療機能推進機構 九州病院 産婦人科

○榊原優・河野善明
大塚慶太郎・吉里美慧
小山美佳・池之上李都子
東條伸平・愛甲悠希代
西村和泉・川上剛史
中原博正

4. 壊死性筋膜炎を生じた再発子宮頸癌の 1 例

久留米大学 産婦人科

○岡村優・田崎慎吾
河野光一郎・大草貴史
堀洋暢・井上麻実
清水隆宏・那須洋紀
寺田貴武・西尾真
津田尚武・牛嶋公生

5. 遺伝性乳癌卵巣癌症候群（HBOC）のサーベイランスによって発見された卵巣癌
の一例

九州がんセンター 婦人科

○島本久美・長山利奈
齋藤俊章・前之原章司
富田友衣・北出尚子
有吉和也・園田顯三
岡留雅夫

託児所ご案内

開設日時：令和元年 9 月 29 日（日）11：00～17：00

対象年齢：生後 3 ヶ月（首が据わっているお子様）から小学校 6 年生までの健康なお子様

委託先：（株）イコニコ・カンパニー

料 金：予約人数決定後に連絡いたします。当日現金払いとします。

申込締切日：令和元年 9 月 19 日（木）まで

申込先：福岡産科婦人科学会

e-mail:yaeko@med.kurume-u.ac.jp

データあり